

Name: 中村 栄

Position: 知財インテリジェンス室 シニアフェロー

Career:

1985 旭化成入社

1989 知的財産部異動→知財リエゾン、企画等業務を担当

1998 全社調査機能 技術情報グループ設立→調査、解析の世界に

2017.10 全社高度専門職プリンシパルエキスパート就任

2018.4 知財戦略室設立（室長）→IPランドスケープを専任実施

.10 知的財産部長

2020.10 全社高度専門職シニアフェロー就任

2022.4より現職



# 旭化成グループの事業領域

2021年度 売上高 2兆4,613億円、営業利益2,026億円

マテリアル：売上高11,982億円(49%)、営業利益1,103億円(54%)



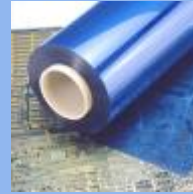
繊維



合成ゴム



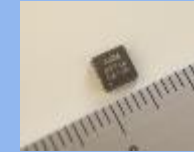
石油化学  
(アクリロニトリル等)



電子材料



消費財「サランラップ」  
「ジップロック」「フロッシュ」



電子コンパス



LIB用セパレータ

住宅：売上高8,334億円(34%)  
営業利益732億円(36%)



住宅「ヘーベルハウス」



建材

ヘルスケア：売上高4,159億円(17%)  
営業利益522億円(26%)



医薬



血液フィルター



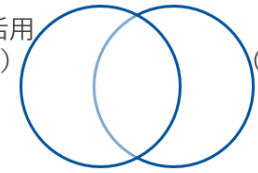
AED、  
着用型除細動器

注)上記領域以外があるため、合計して100%にはならない

# 旭化成におけるIPランドスケープ活動

## 旭化成におけるIPランドスケープ活動の歴史

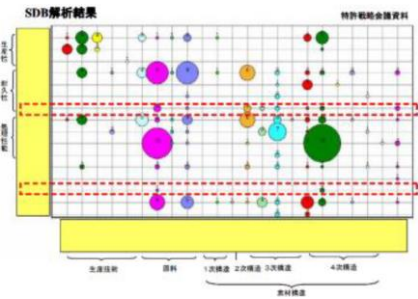
情報活用 (IPL)      ハードスキル (知財専門性)



### Phase1

研究開発・知財戦略への貢献

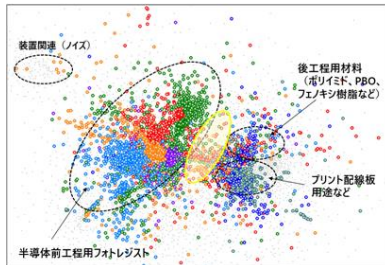
戦略的データベース (SDB)



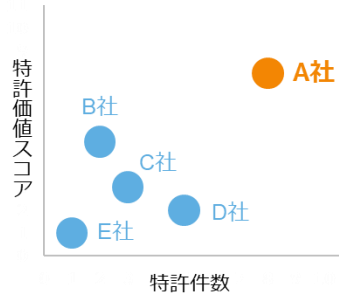
### Phase2

マーケティング戦略への貢献

コア技術比較



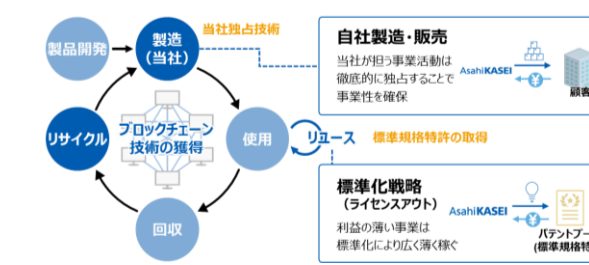
潜在顧客探索



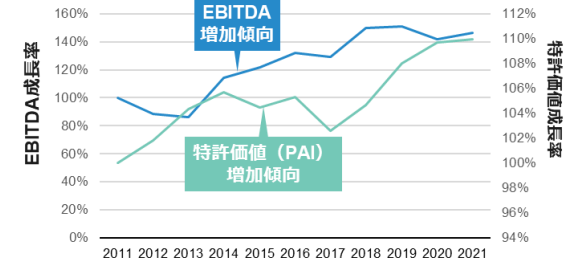
### Phase3

経営／事業戦略への貢献

戦略提案

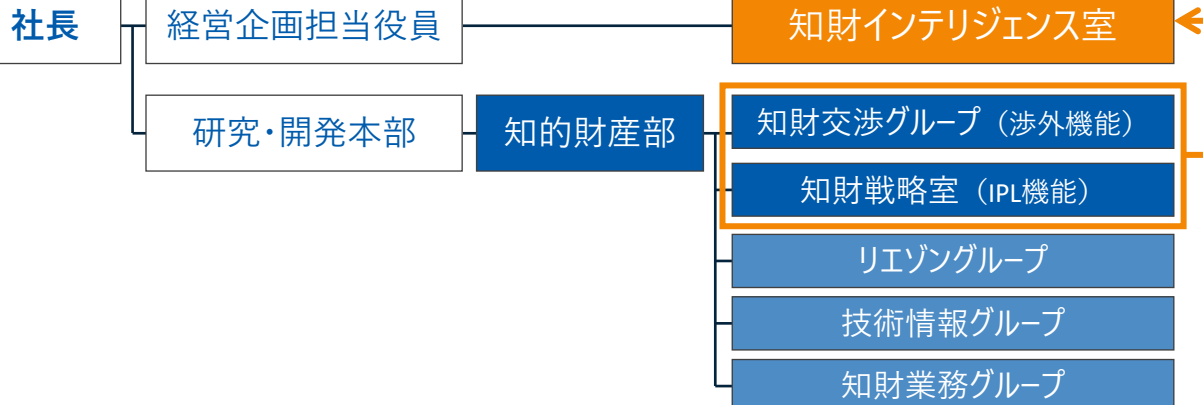


投資家への情報発信



## 知財インテリジェンス室の創設 (2022年4月)

### 体制図



### Vision

- 無形資産を通じたさらなる企業価値の向上を実現する

### Mission

- 知財専門的見地に基づき、無形資産を活用した戦略モデルを考案し経営戦略／ビジネスモデル策定、新事業創出に知財面から貢献する
- 企業価値向上に資する知財情報開示等を通じ、ステークホルダーとの関係を強化する